

Aomori Prefectural Hachinohe Technical High School



機械科・土木建築科・電気科・材料技術科・電子科・情報技術科・電子機械科
青森県立八戸工業高等学校

学校案内

部活動

■文化部■

ボランティア

囲碁

科学

写真

吹奏楽

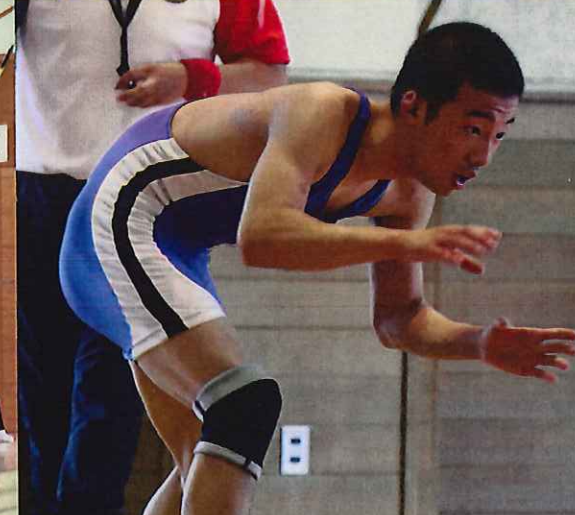
美術

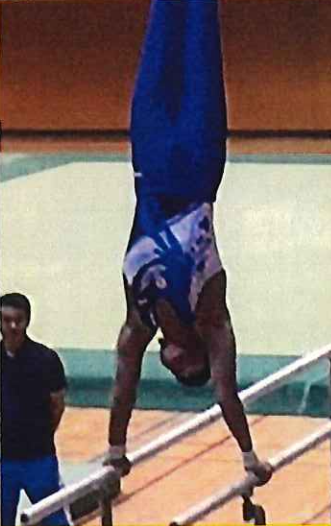
放送

将棋



創立以来、東北・全国大会の出場を果たすなど一人一人が高い目標に向けてチャレンジしています。

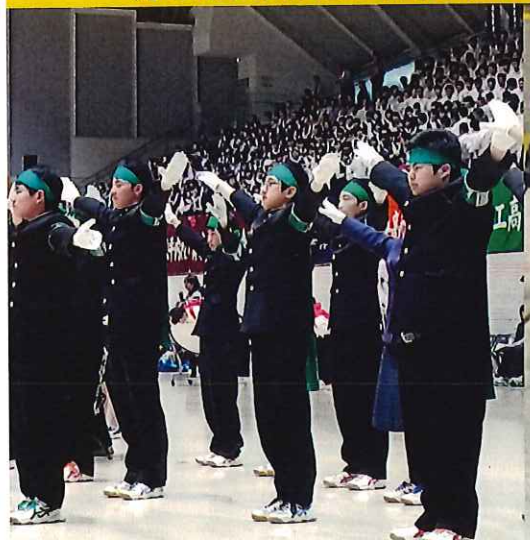




■運動部■

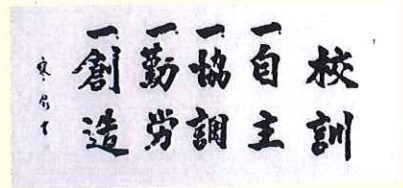
- アイスホッケー
- バレーボール
- バドミントン
- バスケットボール
- レスリング
- テニス
- ラグビーフットボール
- サッカー
- ウェイトリフティング
- 弓道
- 剣道
- 山岳
- 硬式野球
- 柔道
- 体操
- 卓球
- 自転車競技
- 陸上競技
- 応援団
- アイスホッケー

好きなことだと、時間も忘れてしまう。限りないチャレンジ精神で、豊かな感性を創り出そう。



教育方針

教育基本法に基づいて『自主と協調・勤労と創造』を校訓とし、健全な心身の発達を基盤として、豊かな心を育み自らの生き方を主体的に切り拓く逞しい人間性の育成をめざす。



学校の沿革

昭和19年 4月 八戸市立工業学校創立
機械科および工業化学科設置

昭和20年 5月 土木科設置

昭和23年 4月 学制改革により
八戸市立工業高等学校となる

昭和31年 3月 県移管により
青森県立八戸工業高等学校と改称

昭和34年 4月 電力科設置

昭和37年 4月 電力科を電気科に改称

昭和38年 4月 金属工業科設置

昭和44年 4月 電子科設置
定時制の課程(夜間)
機械工作科、電気工作科設置

昭和48年 4月 定時制の課程(夜間)
機械工作科、電気工作科を
機械科、電気科に改称

平成 元年 4月 情報技術科設置

平成 2年 4月 電子機械科設置

平成 6年 4月 金属工業科を材料技術科に改称

平成18年 4月 定時制の課程(夜間)機械科、電気科
を統合し、工業技術科となる

平成21年 4月 工業化学科、募集停止となる

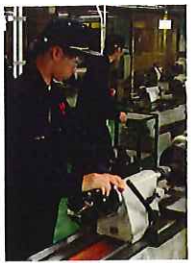
平成25年 4月 土木科を土木建築科に改称し、土木
コース、建築コース別の募集とする

機械科

すべての産業に貢献するのが機械科です

「創造からものづくり」
機械科では機械に関する設計、製図、機構、自動制御などの基礎的な知識、技術を学習します。将来は各種生産機械のオペレーターや設計者として活躍できるよう、実験、実習を通して「思いやり」「総合的な判断力」のある技術者を育成しています。いろいろな機械操作を学び、ものづくりにチャレンジしよう。

- 取得できるおもな資格・検定等
危険物取扱者、機械製図検定、計算技術検定、ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、パソコン利用技術検定、技能検定 3級・2級
(機械保全・機械加工・機械検査)
アーク溶接適格性検査
(基本級A-2F)



土木建築科

安全で豊かなまちづくり
安心で快適な生活空間を創造する土木建築

交通施設、国土保全施設などの社会基盤施設(インフラストラクチャー)や住宅、公共施設、工場などの建築物は私たちの暮らしを支え、住みよい地域づくりに貢献しています。土木建築科では、実践的な技術者の育成を目指し、測量や建築構造などの基礎的な知識・技術・技能を学習します。また、実習や資格取得を通して、自ら学ぶ姿勢と協調性(チームワーク)を身につけます。

- 取得できるおもな資格・検定等
土木コース
測量士補、2級土木施工管理技術検定(学科試験)
建築コース
2級建築施工管理技術検定(学科試験)、
技能検定3級(建築大工)、CAD検定
共通
計算技術検定、パソコン利用技術検定、
危険物取扱者



Enjoy SCHOOL LIFE

4

入学式・1学期始業式
対面式・健康診断
前期生徒総会

10

体育大会・避難訓練・八工祭
弁論大会・薬物乱用防止教室
企業PR説明会

5

開校記念日
交通安全教室
春季大会・避難訓練

11

修学旅行
立会演説会・役員選挙
2学期末考査

6

高校総合体育大会
ネットトラブル防止教室
遠足・1学期末考査

12

後期生徒総会
2学期終業式

7

大運動会
求人票閲覧開始
1学期終業式

1

3学期始業式
基礎学力テスト
生徒研究発表会

8

2学期始業式
基礎学力テスト

2

学年末考査
特別賞授与式

9

インターンシップ
就職選考開始
2学期中間考査

3

卒業式
入学者選抜・合格発表
修了式・離任式

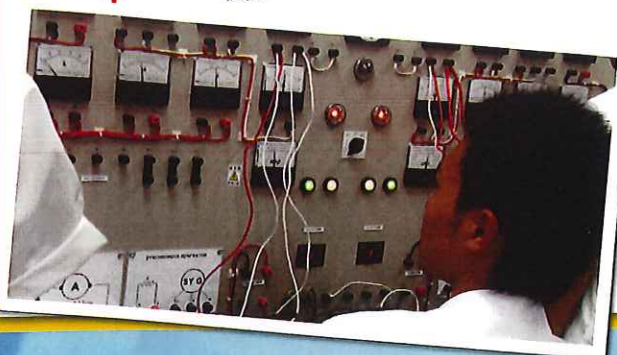


電気科

暮らしを支える電気を学ぶ

電気は私たちの生活にはなくてはならないものであり、あらゆる産業の根幹を成すものです。電気技術者は社会の様々な場所で必要とされています。電気科では、電気に関する基礎的な知識・技術を習得させるとともに、資格取得を通して、自らが学ぶ意欲と主体性を身につけた広く産業界で活躍できる技術者を育成します。

- 取得できるおもな資格・検定等
第二種電気工事士、第一種電気工事士（免状取得には実務経験が必要）、第三種電気主任技術者、2級電気工事施工管理技術検定（学科試験）、危険物取扱者、計算技術検定、パソコン利用技術検定



材料技術科

ものづくりの出発点、
八戸の素形材産業と共に歩む「材料技術科」

材料技術科は八戸市の新産業指定都市制定と共に誕生し、素形材産業の担い手を多く輩出しています。またこれからは、環境に調和した素材やエネルギー変換材料など新たな機能を持った材料も重要になります。材料技術科では「材料系学習・機械系学習・探求型学習」の3つを核に学習します。

- 取得できるおもな資格・検定等
金属熱処理技能士、機械検査技能士、機械保全技能士、危険物取扱者、ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、計算技術検定、情報技術検定、基礎製図検定、品質管理検定



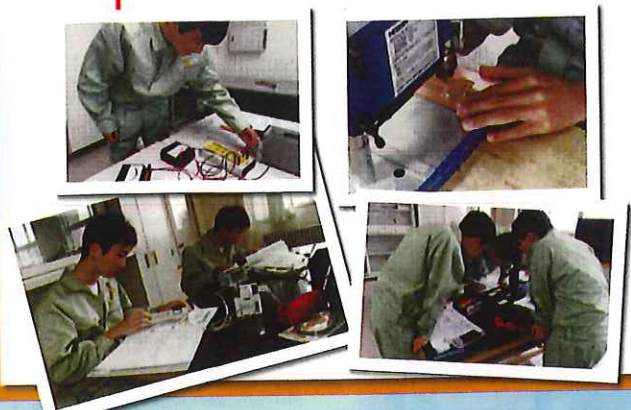


電子科

便利で快適な生活の基盤

スマートフォンやテレビなどの通信機器。自動車やロボット・家電製品に欠かせないコントロール装置。家庭や会社・工場などで見かける電気を使う製品の全てに電子回路が組み込まれています。電子科の生徒は電子回路を作るための基礎やコントロールに利用するコンピュータのハードウェアとソフトウェアを勉強し、卒業後は通信系の会社はもちろん自動車メーカーに就職したり、大学で更に高度な知識・技術を習得しています。

- 取得できるおもな資格・検定等
工事担任者、第二種電気工事士、陸上特殊無線技士、危険物取扱者、パソコン利用技術検定、情報技術検定、計算技術検定、品質管理検定(QC検定)



情報技術科

情報技術に豊かな明日をたくして

コンピュータがあらゆるところで活躍している現代、スマートフォンをはじめとした通信ネットワーク技術・コンピュータシステム技術は現在の生活に欠かせないものとなっています。情報技術科では、コンピュータに関する基礎的な理論、利用技術をハードウェア・ソフトウェアの両面から学び、システム開発者やシステム管理者を目指す教育を行っています。

- 取得できるおもな資格・検定等
基本情報技術者試験、ITパスポート試験、情報技術検定、計算技術検定、パソコン利用技術検定



進路状況

(平成30年度)

職業能力開発校

1%

短期大学

2%

専修学校

6%

その他 0%

県内就職 24%

大学 21%

公務員 4%

県外就職 41%

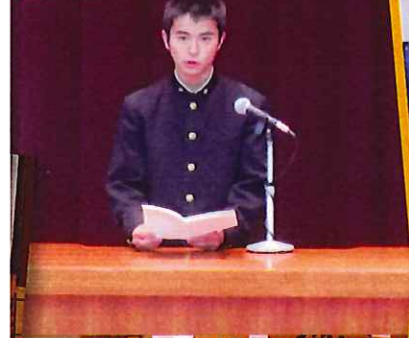
年度	県内就職	県外就職	公務員	大学	短期大学	国立高専編入	職業能力開発校	専修学校	その他	計
28	60	98	15	51	3	0	6	6	3	242
29	67	78	17	40	2	1	4	27	2	238
30	59	98	9	51	5	2	3	14	1	242
計	186	274	41	142	10	3	13	47	6	480

設置学科・募集定員

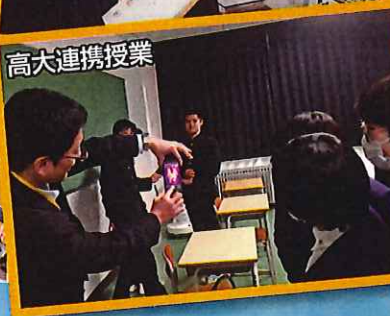
機 械		男	女	計
土木建築	土木コース	男	女	20名
	建築コース	男	女	15名
電 気		男	女	35名
材料技術		男	女	35名
電 子		男	女	35名
情報技術		男	女	35名
電子機械		男	女	35名
合 計				245名



学術大会



企業PR説明会

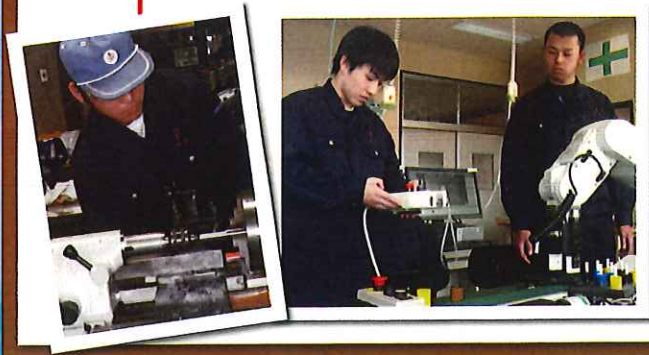


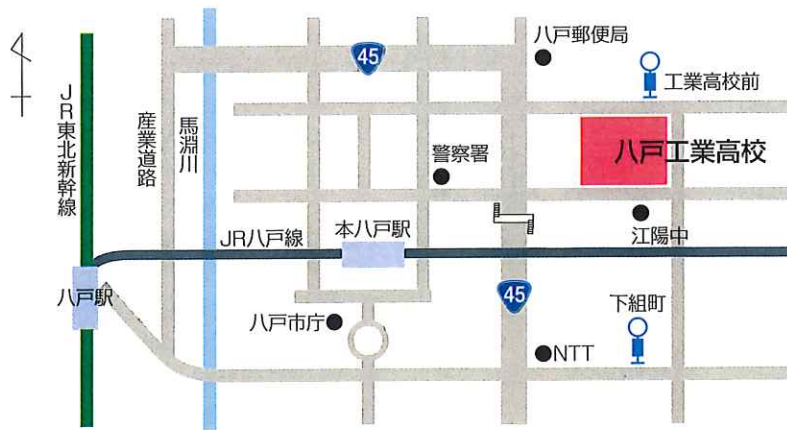
電子機械科

電子機械科は機械・電子情報を学びます

人と同じように働くことができる「ロボット」は、工場自動車・家庭用電化製品など、あらゆるものを作っています。このため、「設計する」「加工する」「動きをコンピュータで制御する」などの知識を身につけた技術者が必要になりました。このような時代に生まれたのが電子機械科なのです。

- 取得できるおもな資格・検定等
技能検定(シーケンス制御・機械保全・機械加工・機械検査)、第二種電気工事士、危険物取扱者、機械製図検定、計算技術検定、情報技術検定、パソコン利用技術検定





交通案内

- JR八戸駅下車 車約20分
又は、バスセンター行き
「下組町」バス停下車徒歩5分
- JR本八戸駅下車 徒歩約10分
又は、ラピア行き
「工業高校前」バス停下車徒歩約1分



青森県立八戸工業高等学校

〒031-0801 青森県八戸市江陽1-2-27 TEL 0178-22-7348 (代) FAX 0178-43-2653
 進路指導部直通 TEL 0178-22-8594 FAX 0178-22-8546
 ホームページアドレス <http://www.hachinohe-th.asn.ed.jp>